

親ありきの
制度・価値観を
こえて行こう！

今年で
4回目！



親ありき日本をこえる

コエール2022

親を頼れなかった子どもの声から
社会をかえよう！

誰もが生まれ育った
環境に縛られることなく
未来を切り拓ける
ように

親を頼れない
子どもたちの存在を
見過ごさないために

2022年7月2日(土)13:30-15:30

オンライン配信／アーカイブ配信有

第1部 親を頼れなかった当事者たちによるスピーチ

第2部 里親など支援者たちによるトークセッション他

チケット2,000円 お申込み <https://coyell2022.peatix.com/>



coyell.b4s.jp

【主催】認定NPO法人ブリッジフォースマイル

【協賛】日本オラクル株式会社 にしたんクリニック 他

【協力】株式会社フジテレビジョン



親を頼れず、社会からも守られない子どもたち

- しつけという主張が通り、虐待が発見されない
- 親の同意がとれず、予防接種や投薬が受けられない
- SOSを出しても「親を悪く言うなんて」と非難された

これらは、これまでの開催時に当事者が語った経験です。

第一部 親を頼れなかった当事者たちによるスピーチ

ILLUMINATOR
イルミネーター

子ども時代の経験をスピーチ
当事者の声で問題に光をあてる



しろし

幼少の頃から父親の虐待を受け続ける。17歳の時、勇気を出して児童相談所に電話をかけた。返ってきた言葉は「区が違います」。電話をかけ直す気力などもう残ってはいなかった。大人になり、両親が背負ってきた苦しさの大きさを知る。

「子どもたちが苦しまないように、苦しんでいる大人にも支援が届くように、私たちと一緒に考えてほしい」

第二部 里親など支援者たちによるトークセッション

親だけでなく社会で子どもを育てるには。
他人の家の子どもに、大人たちは何ができるのか。

すでに一步を踏み出した人たちに、始めるきっかけや思い、やってみた感想などを伺います。

里親

子ども支援
ボランティア

しごと体験
受け入れ
企業担当者

ソーシャル
インパクト
推進企業
担当者

司会



町亞聖さん
フリーアナウンサー



古原靖久さん
俳優

自分が育った
児童養護施設を
訪問してきました。

当時担当だった職員は、
いま施設長に。
思い出を辿りながら、
児童養護施設の「いま」を
映像でお伝えします。